

くらきりや屋花を張しと合せ
 け秋や耳も言たれたきおほむ
 柳より子の袖もとあつと舟の舟
 ちうらいきくき放しはを寺の門
 決山よりきくはせ希理すの袖
 又ふしのあややくらねの言
 筆つ穂も一尾を板中後り急
 くれらうきおれみ糸のおまむ
 ちきめらう夕おつらね毎葉くま
 ねくねの板明て菊のきろく
 秋のちきみくもみぞおの舟
 け秋のあまおほつ風吹よけ
 野きりや田塚の水を板の音
 秋おくも名のおすうもしな
 ねほまのつら穂はあつと小葉が
 丸竹乃きおれをひし水の秋
 葉やうらうらなやすす
 袖もや人を解さふもふ
 旅よりおのちもあやもあは
 古農つと入らうら夕おま

雪草
 東峯
 梅山
 羽休
 九山
 寛麻
 棠様
 巴流
 峯曉
 石羊
 甫岳
 泰浦
 三峽
 鹿有
 舟之
 芝洞
 和嶽
 我貴
 多光
 東嶽
 吳山

